

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 苦楽舎

## 目標達成計画

作成日: 平成 31年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	昨年目標とした地区サロン参加は代表者のみに留まっていますので、利用者参加が実現することを期待します。	利用者さんと参加させていただく。	運営推進会議等でサロンの情報を教えていただき、利用者が参加可能なサロンを見つけて、仲間に入れていただく。	6ヶ月
2	6	本年法改正に係る点は、年度末までに整理し、必ず完了することを期待します。	記録・書類を整える。	身体拘束適正化推進委員会の記録を整える。	1ヶ月
3	49	大勢でとか、遠出とかいったものが難しいようですので、個別外出が定期であることを期待します。	引き続き外出支援していく。	従業員が、個別に外出支援できるように、勤務体制に余裕をもてるように、フリーの人員配置を作る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。